

歯科放射線診療ガイドライン委員会第 10 回会議議事録

日時：2012（平成 24）年 6 月 1 日（金）10:15～11:00

場所：いわて県民情報交流センター会議室 806

出席者：田口 明，中山英二，西山秀昌，林 孝文（順不同・敬称略）

報告事項：

1．インプラントの画像診断ガイドラインの改訂について

インプラントの画像診断ガイドライン改訂第 1 回委員会を開催した（2011 年 12 月 18 日・新潟大学東京事務所、出席者：内藤宗孝，河合泰輔，犬童寛子，林 孝文）。Minds 形式を踏襲すること、CQ を再検討し CQ ごとの担当者を決定して今後のスケジュールを確認した。今回の総会にて暫定版公表を予定していたが、作業に遅れが生じていることが報告された。

2．顎関節症の画像診断ガイドラインの見直しについて

林委員長より、GRADE 形式への転換につき、引き続き作業中であるとの報告があった。

3．各種病態における CBCT の画像診断ガイドラインについて

1) 「歯内治療領域での画像診断における歯科用コーンビーム CT 使用のガイドライン」について

歯内療法学会と本学会とが共同で策定作業を行い、暫定版がほぼ完成した。今後、外部評価を視野に入れてガイドラインとしての形態を整える予定である（診療ガイドライン評価法の更新版・AGREE II への対応検討中）。

2) 「埋伏下顎第三大臼歯の術前画像診断における歯科用コーンビーム CT のガイドライン」について

林委員長を中心として策定作業を行い、暫定版がほぼ完成した。今後、ガイドラインとしての形態を整える予定である。

3) 「変形性顎関節症における歯科用コーンビーム CT のガイドライン」について

本委員会にて小委員会委員の候補者について検討し、理事会にて協力要請を行う予定である。

審議事項

1．「変形性顎関節症における歯科用コーンビーム CT のガイドライン」小委員会委員の選定について

本田和也先生に小委員会の責任者にご就任いただき、委員の選出は本田先生に一任することとした。

2．ガイドラインの今後の策定作業について：

- ・策定委員の大幅増員・入れ替えにつき、理事への協力要請を行うこととした。
- ・学会主導のガイドライン策定について、今後はさらに文献レビューの作業量が増大することが予想されるため、会議費以外の人件費・論文検索費等の必要経費を学会からサポートができるよう、検討いただくこととした。

3．ガイドラインの広報と EBM に関する正確な知識の普及について

ガイドラインの意義と EBM の重要性について学会内外に周知するために、様々な活動を行う必要があるため、田口先生をコーディネータとして、次回の総会で、EBM とガイドラインに関するシンポジウム企画を提案することとした。